



# 大阪医学統計学セミナー 第9回

Osaka Biostatistics Seminar

6月6日 (水)  
18:00~19:30



疾患オミックス領域における多因子疾患・慢性疾患に対するバイオマーカー探索の試み

講演者: 三宅 顕光(未来医療開発部データセンター)

概要:

元来, DNA, RNA, タンパク質といったそれぞれの生物学的階層についての網羅的情報(オーム)に基づくオミックス解析が盛んに行われ, 多くのがんや急性冠症候群などの疾患で薬剤反応性予測や予後予測のための分子マーカーが臨床応用されている. 一方, 多因子または原因不明で, 病型分類に議論のあるような難病(例えば多発性硬化症)や, 糖尿病のような治療選択が直ちに深刻な事態につながらないような慢性疾患に対しては, オミックス解析に基づく分子マーカー探索研究は立ち遅れているのが現状である. 本発表では, 質量分析計(MALDI-TOF/MS)と機械学習法を用いた多発性硬化症に対するプロテオミックスマーカー探索研究, 及びMatsui et al. (2017)によって提唱されたセミパラメトリック階層混合モデルとoptimal discovery procedureを組み合わせた遺伝子スクリーニング法による糖尿病薬剤反応性予測マーカー探索研究の二つの疾患オミックス研究について紹介する.

場所:  
医学系研究科基礎研究棟L階  
医学統計学研究室

お問い合わせ: 大阪大学大学院医学系研究科・医学部 医学統計学講座  
E-Mail: [office@biostat.med.osaka-u.ac.jp](mailto:office@biostat.med.osaka-u.ac.jp) TEL: 06-6879-3301